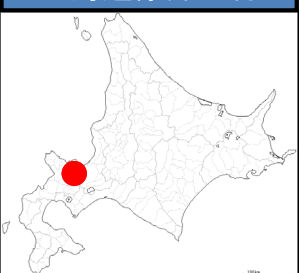


- 赤井川村が目指す農泊スタイルの構築に向けて「農・遊・食・泊」のツールガイドを作成。
- インバウンドも含めた宿泊客増を目指すため、訪日外国人旅行者に向けた複数の予約サイトを一元管理する仕組みを構築するとともに、キャッシュレス化を推進。
- 唯一無二の赤井川ブランドとして付加価値を創出し、地域への還元と活性化を目指す。

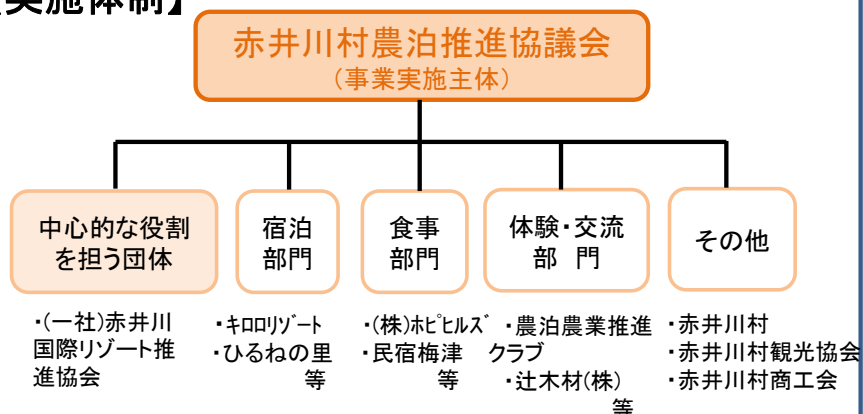
北海道赤井川村



【採 択 年 度】
令和3年度

【事業実施期間】
令和3～4年度

【実施体制】



【取組内容】

- 滞在型の農業体験プログラムの造成及び検証
 - (1) 宿泊を伴う農業体験プログラムのモニター調査
 - (2) 村の食材を使った名物料理の試食。満足度調査
 - (3) 食事と体験を提供する滞在型農泊コンテンツの総合評価調査
- 「赤井川村探検！遊びネットワーク」商品化に向けた環境整備
 - ・黒曜石(パワーストーン)を探しに行こう！
 - ・赤井川村展望台からの「雲海朝食」の商品化
- 赤井川村雪の下野菜を活用したメニュー開発
 - 雪国の自然環境を活用し、雪の下で栽培された野菜(雪の下野菜)を使ったオリジナル料理を開発し、ゲレンデメニューとしてプロデュース
- 名物料理、村ならではの自慢の料理の開発
 - ・カルデラジンギスカン
 - ・濃厚トマトのあかい鍋等
 - ・昭和時代の地元料理を再現(黄金しるこ)
- 情報発信
 - ・インフルエンサーの招待
 - ・プロモーション素材の撮影

【特徴的な取組】

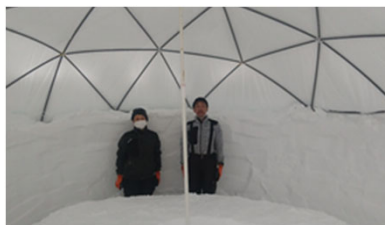
- 農泊推進プロジェクトにおけるプラットフォームの構築
- 氷室冷蔵庫による野菜類の保存状況を調査し、越冬野菜の品質向上とブランド構築
- カルデラの里、赤井川村の魅力を探る体験ツアーの作成
- 村内産ばれいしょ、かぼちゃ、メロン等を加工した土産品の開発

カルデラ地形の雲海

大型スキーリゾート



スキー場で販売した赤井川豚汁POP



雪の下野菜を保管する為の巨大ドーム

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約